

「七夕の日」を前に今日から様々な長さの笹竹が、市場に並び始めました。

そして、「カスミソウの日」でもある7月7日。

染めカスミの引き合いが高まってきます。

産地では、採花した後に「染め」の工程を経て、市場に出荷されます。

(私たち仲卸しが急遽染める場合もありますが、その時はいったん水を切らした状態にしなければならないので、やっぱり時間がかかります)

と、言うことで染めカスミソウのご注文は、納品日までの余裕をもっていただけると助かります。

今週のホットニュースは、

○大田店 最近はガーベラで涼めます。染めガーベラがトレンドです。

○世田谷店 アジサイが見頃です。府中郷土の森博物館

○葛西店 夏はパイン！ パイナップルを深掘りしてみました

○会長小池のコラム(過去記事) 何はなくとも「花好き」でなければ以上の3レポート+1です。それでは、どうぞご覧ください

OFLO の部屋

今年の関東甲信地方の梅雨入りは6月21日と例年に比べるとだいぶ遅い梅雨入りだったそうです。

生花を扱う仕事をしている者としては十分気が滅入る暑さなのですが、これからもっと暑くなるのかと思うと…(>_<)

気を取り直して(^_^)

おすすめのポンポン咲のフルダブル系ガーベラと

夏にぴったりな染めガーベラをご紹介します！



淡ピンクのフルダブル系品種『リップライナー』↑

『トレーシー』などと色味が似ているかもしれませんがこちらの方が花卉の枚数が多くフルダブルらしいポンポン咲の可愛いガーベラですね！



明るいオレンジのフルダブル系品種『ラジャラジャ』 ↑

フルダブル系オレンジといえばここ最近では『オルセン』でしたが、こちらは色味にグラデーションが無いはっきりオレンジのガーベラです。



シックな濃いピンクのフルダブル系品種『ゴンゾ』 ↑

英語で「風変わりな、奇妙、変わったもの」など もう少し良い意味かと思っていました (^_^;) でもたしかに他のガーベラにはない色味かもしれません。



オレンジ黄色のフルダブル系品種『ハニーデュー』

画像だと黄色が目立ちますが実際にはオレンジ寄りの黄色で、名前通り蜂蜜のような色合いのガーベラですね！



赤オレンジのフルダブル系品種『ピーカー』 ↑
 赤オレンジというよりもワイン寄りの濃い赤からベージュ寄りのオレンジ
 実物は画像より大人っぽい色味のグラデーション(-。-)y° ° °

そしてここ最近店頭で人気の**染めガーベラ**たち



鮮やかな青のスパイダー咲品種『ピーコックブルー』と
 ミステリアスな色合いのスパイダー咲品種『ピーコックミント』
 二つとも夏にぴったりの涼しい雰囲気が良いですね！



フルダブル系の夏色6品種『ソーダミックス』
 おすすめはミント3兄弟の『甘ミント』と『甘ブルー』

他にも色々あります！染めのガーベラで涼んでみませんか？

大田店 高木

世田谷店おすすめ

東京も梅雨入りした週末、雨がすこし弱くなったタイミングを見計らって、
 府中郷土の森博物館で6月7日から7月7日まで開催中の「あじさい祭り」を見
 に行ってきました。

「雨空の下に茂る緑の葉 その中に咲く珠の花淡い赤や紫に 目に鮮やかな青い花
 色とりどりの紫陽花が一万株 今年も見頃を迎えます」(ホームページより)



看板を通り抜けると、本館前で「アジサイ展」が開催されていました。
 約100品種の鉢植えのあじさいが並んでいました。いくつかピックアップします。



卑弥呼



クレナイ



四国太郎



伊織千織



藍姫



ロッソグローリー

アジサイ展を抜けると、園内はそこここにあじさいが咲いていました。梅まつりの頃だと気が付きませんでした。一万株と謳うだけあってかなりの量で見ごたえがあります。



園内の一番奥、梅園の先の方に「アナベルの丘」があります。
 近づくとつれ、カメラを持った人が多く集まっていました。
 アナベルはちょうど満開で、眺めが壮観でした。

雨も止んだタイミングだったので、ドレスを着たカップルがウェディングの撮影なども行っていました。





あじさい以外にも、アナベルの丘ちかくの大きなヤマボウシが満開でした。



他にもキンシバイ、ネムノキもちょうど咲いていました。
この時期あまり咲いている花が少ないかと思いきや、結構咲いているものありますね。



残念ながら菖蒲はすでに花が終わっていました。
「あじさい祭り」は7月7日まで開催されています。
そろそろ終わり始めているあじさいもありますので、興味のある方は早めの来園をお勧めします。

世田谷店 前田

仕入れの素☆ 葛西店

『夏だぜ！パインだぜ！』

『太陽の花』（沖縄の生産組合の名称です）

夏といったら、沖縄！！沖縄と言ったらパインだぜ！！ということで、中南米原産のパイナップルを観賞用に品種改良した花パインですが、実は結構沢山の種類があったのです。

そこで今回は、花パインをBIG UP！！

ある日とある市場を足早にスタスタ歩いていると、視界の片隅に、横切った硬くてトゲトゲしていて、可愛いパインたちの群れを発見してしまったのです。

それはまるでウルトラヒーローズ大集合のような状態なわけですよ。

これは、ご紹介しない訳にはいかないと思い、シャッターチャンス！！



← 『ミニパイン』

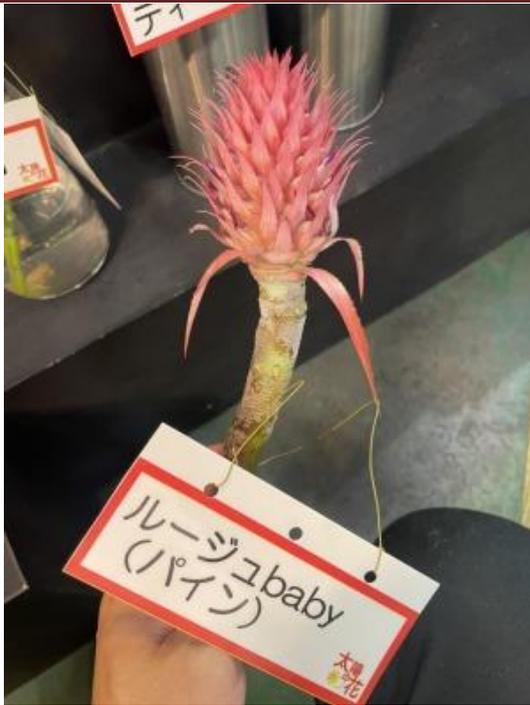
モーストポピュラー花パイン、定番中の定番っこちゃん、粒は小さく、お手軽花パインです。

初代ウルトラマンといったところでしょうか？



『スタールージュ』→

ミニパインに次いでよく知られたものだと思います。この品種は、結構大きなものから、ミニパイン近いくらいのサイズまで多くのサイズが見られます。



← 『ルージュベイビー』

スタールージュの髪の毛なしバージョンです。坊主は坊主で可愛いですよね！！



『サンルージュ』 →

一般的なパイナップル色で、大きさ形がスタールージュ系です。葉の茂り具合と鮮やかなグリーンがとても爽やかです



← 『ティランガ』

葉の部分がパキラになっているところが、とても特徴的な品種です。小ぶりの実と特徴的な色味の葉とのバランスがとても可愛く一番惹かれた品種です。

お店に並ぶ日も近い！！！！



『パンティコ』 →

ボテッとした感じが特徴なのですが、葉とのバランスとそのフォルムと色味は、ウルトラマンというより、登場する怪獣『ピグモン』のような怪獣ミニパインです！！



← 『ルシダス』

実のオレンジ味の強さと葉の白さが特徴的な品種です。「ティランガ」と共に、興味深い品種です。

以上です。

たかがミニパインされどミニパイン、一つのシンプルな花材も品種をほってみると、とても面白いものです。

定番の品種に固執せず、柔軟な目と、好奇心でお客様に喜んで頂ける花材集め・ご提案ができるように、普段の仕入れからいつもアンテナを張り、精進していこうと思います。

葛西店 森田

会長 小池潔のあれこれコラム（過去記事）

「花好きでなければ いい仕事はできない」（2019年7月12日）

この数年、様々な手立てで社員を募集していたが応募がほとんどなかった。いつの時代も景気と雇用は密接につながっている。景気がよくなれば当社のような会社が選ばれることはない。

景気の二重構造が起きているように感じている。大企業の内部留保は史上最高の425兆円と言われている。我々のような中小零細企業では毎日が精一杯。「景気の二重構造」が雇用にも表れているように感じる。

何が起きたのか？

4月からの新しい年度を境に各部署で新入社員が次々と入社した。

当社で働いてくれる新入社員に望む事はいくつかある。一つは、フローレ21は何をめざし、何を成し遂げるのか、そこでの一人ひとりの役割が大切であること。これを成し遂げるためには花の美しさや花の素晴らしさ、植物の魅力を感じていただくことだと思っている。このことは際限がなく、どこまでも深く、永遠に新しい発見がある。

私は、今から 50 年前、造花の花輪屋に勤め葬儀の現場によくいた。花屋さんが葬儀の現場で花を祭壇に飾ったり、提灯の足元に飾ったり、お焼香の台に飾ったり、飾れば飾るだけ現場に気品が生まれ亡き人を偲ぶ雰囲気生まれたことに感動を覚え、花の業界に入ろうと思った。

それから 2 年、花屋をはじめ、今でも新たな花の魅力に魅せられたり、発見したりすることがある。

会社はそのような現場や環境をつくることが大事である。格言があるとすれば「花好きでなければ いい仕事ができない」

世田谷の加工部に配属になった 3 人の新入社員にはフローレ 21 の歴史や理念などお話をさせていただいた。2 回目は植物の素晴らしさや力、花の持つ美しさやその魅力、そして植物のメカニズムを知らせたいと思っています。

フローレ 21 に入社した社員の期待や志に背かぬよう、その希望がふくらみ、共に夢を実現できるようにしたい。

☆☆

株式会社 FLORE21 <https://www.flore21.com>



<http://www.facebook.com/flore21com>



<https://www.instagram.com/flore21jp>

<https://www.instagram.com/takenouen/>

https://www.instagram.com/tokyo_shokubutsu_zufu/

世田谷店 Tel 03-5494-8700 Fax 03-5494-8701

大田店 Tel 03-5492-4124 Fax 03-5492-4127

葛西店 Tel 03-5659-8750 Fax 03-5659-8751

板橋店 Tel 03-6904-1813 Fax 03-6904-1814

☆☆